

機械器具 09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管
一般医療機器 頭頸部画像診断・放射線治療用患者体位固定具 40898000

ディー・シー シリーズ

【禁忌・禁止】

- ・ 組み合わせる装置の使用説明書に記載の使用用途・使用目的以外に本品を使用しないこと。
- ・ 組み合わせて使用するX線診断装置に水がかかると、感電事故や装置破損の原因になります。

【形状・構造及び原理等】

本品は、本体部、座面部、背もたれ部、アーム部で構成され、X線診断装置でX線撮影を行うときに被験者を位置決め固定する。

座面部、背もたれ部の原材料：軟質塩化ビニル樹脂

【使用目的又は効果】

歯科用X線診断撮影のときに患者を適切に位置決め、固定する目的で特別に設計された位置決め装置で構成され、連続的画像検査で容易に再現性のある位置決めが必要となるときに使用する。

【使用方法等】

- (1) 被験者を進入させ、座面の高さを調節して位置づける。
- (2) X線撮影する。撮影後、被験者を解放して退出させる。
- (3) X線診断装置の電源を OFF にする。

詳細は使用説明書を参照して下さい。

【使用上の注意】

本品は弊社装置と組み合わせて使用します。使用の際には次の点にご注意ください。

1. 本品を使用するとき、必ず消毒すること。
2. 装置を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) スイッチ、表示器の点検を行い、機器が正常に作動することを確認すること。
 - (2) アースが完全に接続されていることを確認すること。
 - (3) 全てのコードの接続が正確かつ完全であることを確認すること。
 - (4) 装置の併用は正確な診断を誤らせ、危険をおこす恐れがあるので、十分注意すること。
 - (5) 本品が装置に固定されていることを確認すること。
3. 装置の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 診断に必要な照射時間、照射量を超えないように注意すること。
 - (2) 装置全般及び被検者に異常がないことを絶えず監視すること。
 - (3) 装置及び被検者に異常が発見された場合には、被検者に安全な状態で装置の動作を止めるなど適切な処置を講ずること。
 - (4) 装置に被検者が触れることのないように注意すること。
4. 装置の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 定められた手順により使用前の状態に戻した後、電源を切る。
 - (2) コード類のとりはずしに際してはコードを持って引抜くなど無理な力をかけないこと。
 - (3) 付属品、コード、導子などは清浄にした後、整理してまとめておくこと。
 - (4) 装置は次の回の使用に支障のないよう必ず清浄にしておくこと。
5. 故障したときは勝手に触らないで適切な表示を行い、

修理は専門家にまかせること。

6. 本品を改造しないこと。

7. その他

装置を廃棄する場合は、産業廃棄物となります。弊社営業部にご連絡をいただくか、地方自治体毎に定められた条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処理業者に廃棄処分を依頼して下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間】

保管場所については次の事項に注意すること。

- (1) 水のかからない場所に保管すること。
- (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響が生じる場所に保管しないこと。
- (3) 傾斜、振動、衝撃などの影響を受ける場所に保管しないこと。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. 本品は必ず定期点検を行うこと。
2. しばらく使用しなかった本品を再使用するときは、使用前に必ず正常かつ安全に作動することを確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：朝日レントゲン工業株式会社

住 所：〒601-8203

京都市南区久世築山町 376 番地の 3

電 話 番 号：075-921-4330

F A X：075-921-6675

U R L：www.asahi-xray.co.jp

e - m a i l：sales@asahi-xray.co.jp

受 付 時 間：9:00～17:00（休日・弊社休業日を除く）

組み合わせる装置の「使用説明書」を必ずご参照下さい。